



令和3年度 武生第六中学校スクールプラン

【越前市教育振興ビジョン】
人間力を高める教育の充実

校訓 【自主】
【鍛錬】
【実践】

学校教育目標

確かな学力、豊かな心、健やかな体をそなえた生徒の育成

確かな学力…夢に向かって自ら学び、深く考え、判断し、表現することのできる力
豊かな心…情操豊かで、自他を大切にし、協働して積極的に活動していく力
健やかな体…気力と体力を充実させ、健康で安全な生活を実現していく力

【めざす生徒像】

- 1 夢や目当てを持ち、目標に向かって粘り強く挑戦する生徒
- 2 命を大切に、多様性を認め合い、思いやりの心を持つ生徒
- 3 進んで地域社会に貢献する生徒

【めざす教師像】

- 1 教育のプロとして常に自己研鑽に励み向上心を持ち続ける教師
- 2 豊かな人間性と人権感覚を持つ教師
- 3 生徒・保護者・地域に信頼される教師
- 4 連携と協働を図る教師

〈研究主題〉自ら学び、自分の良さに気づき、互いに認め合う生徒の育成

重点目標	<p>「確かな学力」※「授業のかきくけこ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎自ら学ぶ意欲と態度の育成 ○学習課題への取り組み方の改善 	<p>「豊かな心」… ※「大中あいうえお」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎自己存在感・自己有用感の育成 ○夢や目標に向かう意欲の向上 	<p>「健康で、安全・安心な学校生活」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎自他の命や安全を守る意識の高揚 ○レジリエンスの育成 	<p>「開かれ信頼される学校づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎地域と進める体験活動の推進 ○家庭・地域との連携・協力
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ◆ICT活用推進グループ(若手教員)を結成し、生徒が自ら学び、協働し、振り返るための効果的なタブレットの活用法と新しいスタイルの授業づくりについて、若手発信のOJTで推進していく。 ◆生徒が目的意識をもって取り組む学習課題(家庭学習を含む)を工夫する。(全体には量と内容を考慮したものを。個別に課す場合は生徒が目的に応じて選択したり追加したりできるものを。) 	<ul style="list-style-type: none"> ◆行事や学級活動で自分の良さや自分の果たした役割に気づき、互いに認め合い、学級の良さを全校に発信する機会を設ける。(代議員会を中心に「温かい学級宣言」「級友のいいところ探し」「クラスの自慢大会」を、効果的な時期をねらって実施する。) ◆読破した本の魅力を伝え合い、認め合う。 ◆「夢の教室」「立志のつどい」「ようこそ先輩」のほか、職場体験の代替学習として「起業セミナー(例)」等を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆生徒会の各委員会活動を中心にして感染症予防に対する意識を高める。 ◆「正しく恐れる」保健指導と、道徳の授業や学活における人権教育で、偏見や差別を防ぎ多様性を認め合う風土を醸成する。 ◆困り感を随時伝えられる機会を確保し、事案にはチームで即日対応する。SCを活用した研修や毎週の教育相談部会で、レジリエンスを高める支援の方法を探る。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆生徒の地域貢献の推進(地域との連携) 夏3年:おうしお夏祭りへの生徒企画 秋2年:地区敬老会文化祭での活動 冬1年:王子駅駅イルミネーション制作 ◆大菊栽培と地域での展示(菊名人の活用) ◆保護者と密に連絡を取り合う。よいことも気がかりなことも随時情報を交換できるように、ふだんから生徒をよく見取る。
数値目標	<ul style="list-style-type: none"> ★主体的に学習に取り組んでいるという生徒⇒80%以上 ★目的意識を持って学習課題(家庭学習を含む)に取り組んでいるという生徒⇒80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ★仲間と共に楽しんで取り組み、自分の役割や責任を果たしたという生徒⇒90%以上 ★夢や目標をもち、実現に向けて努力することができたという生徒⇒80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ★自他の命を大切に、自分で健康管理ができる生徒⇒90%以上 ★困ったことや悩みがあるときは相談する相手がいるという生徒⇒80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ★地域のために少しでも役立つことを考えることができたと思う生徒⇒80%以上 ★保護者会や電話等を通し子供のことで連携が取れていると思う保護者⇒80%以上
※かきくけこ...課題・規律・口調・掲示・黒板		※あいうえお...挨拶・居心地・歌声・笑顔・応援		<p>業務改善: タブレットを活用した連絡や調査集計や会議、行事や行事内容見直しの更新、ノー残業デーの推進、部活動申し合わせ事項の実践、部活動数の削減</p>